

保健福祉企画総務課長 様

担当課 西部幹線道路建設課  
担当課長 菊地 良典

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の  
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、令和4年5月23日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	路面電車の乗り入れを含めた岡山駅前広場整備事業 (変更点報告)	
委員からの意見	委員の意見に対する回答	
<ul style="list-style-type: none"><li>●ペスカ岡山エレベーター前から南（図面右）に向かう点字ブロックは、折れ点を無くし、直線としてほしい。</li><li>●一般車降車ゾーンの幅員は現状と比べ狭くなる。現状は、枠に車両が停車していても横を通り抜けできるが、整備後はできなくなるため、何か対策を考えてほしい。</li><li>●バスゾーンから市役所筋方面（図面右上）の歩行者動線にある横断歩道にエスコートゾーンを設置してほしい。</li><li>●また、この横断歩道を東（図面上）に渡った箇所から市役所筋までの点字ブロックをなるべく真っすぐにしてほしい。点字ブロックと建物、植樹柵との離隔は、通行ができる幅員を確保してほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○検討します。</li><li>○降車区間は路面の色を変える予定です。また、供用開始当初は、看板や交通誘導員を配置し、円滑な運用となるよう案内誘導をする予定です。</li><li>○エスコートゾーンは警察の管轄であり、以前、信号と音声がないため設置はできないと言われていますが、再度、協議してみます。</li><li>○検討します。</li></ul>	

●整備後、一般車のバスゾーンへの誤進入があると予想されるため、広場の出入口箇所に何か路面標示をしたほうがいいのではないか。

○誤進入が最も危惧される整備直後は、案内看板や交通誘導員を配置し、誤進入がないよう対策する予定です。